

## 予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：警察費 項：警察活動費 目：交通指導取締費

## 事業名【新】災害対策等資機材整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 警備部 警備第二課 電話番号：058-272-2424(内5711)

刑事部 捜査第一課 電話番号：058-272-2424(内4111)

E-mail : c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 26,233 千円 (前年度予算額： 0 千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	26,233	0	0	0	0	0	0	0	26,233
決定額									

## 2 要 求 内 容

## (1) 要求の趣旨（現状と課題）

南海トラフ地震等の大規模地震の発生が危惧されている中、令和6年能登半島地震の教訓等を受け、県警察として災害発生時等において、迅速・的確な救助活動等を実施するために必要な資機材を整備する。

## (2) 事業内容

災害救助活動及び多数検視に必要な資機材の整備

### (3) 県負担・補助率の考え方

県内での災害救助活動に関する事業であり、県負担は妥当である。

### (4) 類似事業の有無

なし。

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	1,548	検視用消耗品（ビニール手袋、エプロン等）
備品購入費	24,685	屋外シャワーキット、ゴムボート、LED投光器
合計	26,233	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略  
II－2－(2) 安らかに暮らせる地域  
⑥災害と危機事案に強い岐阜県づくり

# 事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

突発的な大規模災害の発生時において、迅速・的確な救助活動等が行えるよう、災害現場での救助活動に有効な資機材の整備を計画的に実施し、救助体制の維持・強化を図る。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R )	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R )	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

災害発生時において、迅速・的確な救助活動等が行えるよう、救助体制の維持・強化を図るための事業であり、指標を設定することは困難である。

### (これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和 5 年 度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和 6 年 度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価)	
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

### (今後の課題)

- ・事業が直面する課題や改善が必要な事項  
災害の教訓を踏まえ、有効な資機材の整備と維持を行う必要がある。

### (次年度の方向性)

- ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか  
災害の教訓を踏まえ、有効な資機材の整備と維持を図る。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	